

岩倉市タウンミーティング（岩倉団地自治会）会議録

日時：平成28年2月27日（土）

午後2時～午後4時

場所：岩倉団地集会所

出席者 岩倉団地自治会・・・岩倉団地自治会会長はじめ59人
岩倉市・・・市長、副市長、総務部長、健康福祉部長、秘書企画課長、
市民窓口課長、長寿介護課長、市民窓口課窓口グループ長、
長寿介護課介護保険グループ長、事務局（協働推進課長、
広報情報グループ長、広報情報グループ職員 1名）

1 あいさつ

岩倉団地自治会会長 時田正人氏
片岡市長

2 懇談（要旨）

テーマ「マイナンバー制度について」

【質問】 通知カードを紛失した場合、再発行できるか？

【回答】 市役所に届出をすれば再発行することができる。ただその際に、手数料として1件あたり500円が必要になる。また、マイナンバーカードの交付であれば、初回に限り無料で行っている。通知カードを紛失した場合は、届出をして再発行するか、マイナンバーカードの交付申請をするようお願いする。

【質問】 紛失した場合、それがどのように悪用されるのか？

【回答】 マイナンバーカードの悪用はセキュリティ上困難である。ただ、紛失、盗難があった場合はマイナンバー総合フリーダイヤル（電話0120-95-0178）まで。

【質問】 マイナンバー制度は良い制度だと言うが、私にはとても悪い制度のように思う。銀行の預金や借金、病院の通院履歴、携帯の会話などの個人情報が見られてしまう。個人情報が大事にされているこの世の中でとんでもない制度だ。

【回答】 コンピューターで情報を適正に利用するにはナンバーが必要。ナンバーを用いないと正確に個人の識別ができない。世の中には、所得を隠して税金を納めていない人もいる。公平・公正な社会を実現していくには、一人ひとりにナンバーを付与し、個人を特定しないと行けな

い。

また、従来は身内が死亡した場合、市役所や年金事務所など複数の公的機関に届けなければならなかったが、今後はひとつの公的機関に届けるだけでよくなるなど行政手続きが簡素化され、国民の利便性が向上する。

行政の作業についても、業務間の連携が進み、作業の重複などの無駄を削減することができる。

最初の間はなかなかメリットを感じにくいかもしれないが、個人を正確に特定するために必要な制度である。

【質問】 住民票などにマイナンバーを記載して発行したりすることがあるのか？

【回答】 住民票にマイナンバーを記載して発行することは基本的にしていない。申し出があった場合のみマイナンバーを記載して発行している。

【質問】 窓口での本人確認の際に書類をいくつも出せと言われる。ひとつで十分ではないか。市が発行する図書カードではダメなのか。

【回答】 皆さんの個人情報をしっかりと守っていくため、顔写真がついていない本人確認書類については2点見せてもらうようにしている。主に健康保険証や介護保険証、社員証や学生証、年金手帳や預金通帳、また診察券などが本人確認書類として有効である。図書カードは本人確認書類にはならない。

【質問】 顔写真つきの身分証があるが、マイナンバーカードを交付した方がいいか？

【回答】 顔写真がついていれば本人確認ができるので、マイナンバーカードを交付する必要はない。ただ、現在は交付の手数料を無料で行っているが、今後有料になるかもしれない。

【質問】 マイナンバーカードの交付申請をしたが、それ以降なんの連絡もない。毎日どのくらいの数を交付しているのか。

【回答】 2月24日現在で2,730人の申し込みがあり、そのうち市役所に届いているものが1,787枚である。届いてから氏名・住所が正しいか、カードが正常に動くかなど確認作業を行ってから通知を行っている。通知をしたのが425世帯であり、交付をしたのが169枚である。1日あたり20件～25件交付している。少しでも早く届くように進めていきたいと思う。

【質問】 ハガキにマイナンバーカードを交付する際の必要書類などは書いてあるか？

【回答】 記載されている。ただ、ハガキは国が用意したものであり、少々字が小さいので見落とし等気を付けてほしい。また、通知カードとともに届いた書類の中にマイナンバーカード交付時の必要書類等が書かれたものが入っているの、そちらと併せて確認をしてほしい。

【質問】 マイナンバーカードの交付をするために市役所へ月曜日から金曜日の間に行くことができない。それ以外の日に交付することはできないのか。

【回答】 当初平日だけの予定であったが、2月28日（日）より日曜市役所（毎週日曜日午前8時30分～正午）でも交付できるようにする。ハガキや市ホームページで案内をしていく予定。

【質問】 所得隠しなどについて、100人中98人くらいはきちんとしている。残る2人のために個人情報丸裸にされるのは本当にメリットといえるのか。市では、どれだけの人が個人情報を見ることができるのか。

【回答】 所得がいくらあるか、どんな薬をもらっているかなどカード自体には情報は入っていない。ICチップは入っているが、そこに所得税や病院の薬の情報などは入っていない。また、同じ市役所内においても個人情報はその仕事を取り扱う職員しか見ることができない。マイナンバーは、法律や条例で定められた行政手続きにしか使えず、誰がどのような場合に使うか決まっている。万が一、その決まりを破ると刑罰が科せられる。

また、ある部門で取得したマイナンバーについては、他の部門で使うことができない。マイナンバーを安全に運用していくために取扱いを厳格にしている。インターネット回線も職員のPCと切り離し、外部からの攻撃に備えた。市民の安全を第一に考え、事務に取り組むのが使命であると考えている。

テーマ「地域包括支援センターについて」

【質問】 地域包括支援センターができるのは知っているが、あの場所は現在第五児童館であり、当時の住民の強い要求があってできたものである。

【回答】 第五児童館の機能は残り、地域包括支援センターとの複合施設となる。職員の体制についても第五児童館は従来通りである。ただ、学童保育は東小学校の空き教室を利用して行うようになる。

【質問】 なぜ地域包括支援センターの運営を社会福祉協議会に委託するのか。市が補助金を出しているからか。

【回答】 公募したところ医療法人ようてい会、社会福祉法人尾張健友福祉会、社会福祉法人社会福祉協議会からの応募があった。どの事業者についても前向きな方針であったが、最終的には公平性の観点や地域包括支援センターとして運営の実績があったことが理由である。補助金を出していることは関係ない。

【質問】 ケアマネージャーや保健師が相談業務にあたる体制は不安だ。

【回答】 相談業務における職員は国の基準によるものであり、主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師を正規の職員として雇用すると定められている。

すでに市内にある地域包括支援センターでもこの3職種の職員が相談業務に従事している。

【質問】 医師の配置など、どのように医師と連携して地域包括支援センターを運営していくのか。

【回答】 地域包括支援センターの中には医師を配置する予定はない。地域の医師会の先生や在宅医療を行っている先生と地域包括支援センターの職員が連携しやすい体制を今後進めていきたいと思う。

【質問】 社会福祉協議会には医療機関のネットワークがないと思うが大丈夫か。

【回答】 高齢者への支援をする場合、地域ケア会議を行ってその人に合った支援の仕方に関係者と考えており、その中に医師の方に入ってもらえる場合もある。これから増えてくる認知症についても、医師の方と一緒に支援の方法を考えるなど連携をとっていきたいと考えている。

【質問】 地域包括支援センターの独自活動が増えてくると思うが、今後は市の関わりが減ってくることになるか。

【回答】 現在も地域包括支援センターとの連絡会議を月に1回行っており、地域での会議も市の職員が入ることもある。今後も連携は強化していきたい。

【質問】 児童館の役割は主に学童保育だと思うが、児童館の機能はどれだけ残るのか。

【回答】 学童保育を利用しないお子さんが本を読んだり、遊んだりすることができる。児童館は学童保育のイメージが強いが、青少年の健全育成の場でもある。放課後児童クラブなどで地域の人にいろいろなことを教えてもらうことができる。今後も子どもたちにとってより良い方法を考えていきたい。

「その他」

【質問】 デマンドタクシーを週3日ほど使っているが、予約が取れない。また、時間通りにその場にいないと出発してしまい待ってくれない。また、病院などで予約者の姿がなければ、「～さんはいませんか」と運転手が一声かけてくれてもいいのではないか。

【回答】 デマンドタクシーは厳しい基準を遵守することにより運行が認められているものである。例えば、運転手がベビーカーを乗せる際に補助を行ってはいけないというような決まりがある。決められたこと以外はできない。ただ、今後は病院で一声かけられるようなやり方を考えていく必要はある。

また、現在はデマンド型だが一部巡回型にしてみたり、受付時の乗合いを増やしてみたりするなど検討する予定である。

【質問】 岩倉東クリニック東側にある横断歩道の白線が薄い。交通量が多く、なかなか止まってもらえない。

【回答】 横断歩道は警察の管理なので警察へ報告する。

【質問】 横断歩道の横に自転車のマークが書いてあり、その部分を自転車で走行中、曲がってきた車に跳ねられた。相手方からは、自転車のマークが書いてある部分は一度自転車を降りて、引いて渡らねばならないと言われたが本当か。

【回答】 市では正確なところが分からないため、一度確認する。

【質問】 分別収集について、穴の空いていない中身が残ったスプレー缶をそのまま捨てる専用の箱や看板を設置してほしい。今立っている看板も割れかかっているものがあるので直してほしい。また、危険物や不明物などを置ける専用の箱や看板を設置してほしい。

【回答】 現場の環境員の方に負担をかけるわけにはいかないなので、すぐに対応する。

副市長あいさつ

午後 4 時終了